

## 令和元年度 第3回 学長選考会議議事要録

日 時：令和元年7月23日（火）13：30～15：00  
場 所：事務局第1会議室  
出席者：種田委員（議長）、小田部委員、小野寺委員、川上委員、三浦委員、  
内田委員（人文社会科学部長）荒川委員（教育学部長）、  
田内委員（理学部長）、増澤委員（工学部長）、  
戸嶋委員（農学部長）、栗原委員（全学教育機構長）  
欠席者：藤川委員

### 議 題

#### 審議事項

- 1 学長の業績評価について
- 2 学長選考日程の公示（案）について
- 3 学長候補者となるべき者の推薦の公示（案）及び推薦様式について
- 4 学長候補適任者意向聴取委員会委員の推薦及び選出について
- 5 その他

### 議 事 概 要

#### I 議事要録の確認

議長から、令和元年度第2回学長選考会議議事要録について、軽微な文言修正のうえ既に大学ホームページに公表済みである旨の報告があった。

#### II 審議事項

##### 1 学長の業績評価について

議長から、学長の業績評価方法について、本日は学長によるプレゼンテーション及び質疑応答、委員による意見交換を行い、後日、各委員からの評価コメントを提出いただき総合評価書の原案を作成する。その原案を各委員へ送付し、いただいた意見を参考にしうえて、最終決定した総合評価書を議長から学長へ伝達するとともに、大学ホームページ上で公表するとの説明があった。

##### 【主な意見】○委員 ●議長・事務局

- 学長より任命された職を持つ自分が学長を評価することに対し懸念がある。この件について、学長選考会議又は別の機関で一度検討をお願いしたい。
- 今回の学長業績評価では例年どおりの評価方法とし、学長選考会議内で次回以降の学長業績評価のあり方について議論したうえて検討する。

##### (1) 学長のプレゼンテーションについて

学長から配布資料に基づきプレゼンテーションが行われた。

##### (2) 学長との質疑応答について

学長と学長選考会議委員による質疑応答がなされた。

##### 【主な質疑応答】○委員 ●学長

- 地域連携ネットワークの強化について、これからの時代は各大学の強みや特色を発揮するだけでなく、地域として連携して知の拠点を形成する必要がある。大学・

高専コンソーシアムには大いに期待しているが具体的な成果が見えてこない。現状の認識と今後の課題をお聞かせいただきたい。

- 各校それぞれに状況や教育目標が異なるため、1 2 大学 1 高専が一緒になって1つのプロジェクトに取り組むのは難しい。COC+の様にいくつかの大学で協力して部分的に取り組んでいるのが現状である。茨城県の教員養成を担う大学群での連携の様なターゲット毎の連携は今後も進めるが、筑波大学の永田学長と共に立ち上げた茨城における高等教育懇談会の間接まとめで提言したように、茨城県全体の人材育成や新しい産業への人材輩出等の大きな枠組みでは大学・高専コンソーシアムを土台として活用していきたい。
- 説明の中でビジョンの共有とあったが、どのようにやられているかをお聞かせいただきたい。
- 学長選考プロセスの中で、どのような大学を作りたいかを考えていた際、大学改革を進めるためにはビジョンを掲げ学内で共有することが重要であると考えた。学長だよりでの情報発信の他、各学部やグループとの意見交換会で対話を行い、ビジョンの共有を行っている。
- 女性教員の科研費採択率があがっていることについての要因等をお聞かせいただきたい。
- 女性教員の科研費採択率を上げるために取り組みを行った訳ではないが、ダイバーシティ研究環境の推進のため、意欲的な研究を行っている女性教員への支援や産前・産後休暇、育児休業の際に代替教員を付ける等を行い、これらの女性教員を中心に科研費申請を促進したところ、結果として科研費採択率が伸びた。
- 日越大学には茨城大学から多くの教員が参加している。具体的にどのようなことを行っているかをお聞かせいただきたい。
- 今は実際に講義を行うことが主であるが、6月からは修士2年生に進級するので、ベトナムの教員と共に論文指導を行うことになる。東南アジアでは研究者だけでなく環境マネジメント等の政策面での人材ニーズが多く、それぞれの学生の趣向に合った教育・研究を行っている。学生達は9月～11月にかけて来日し、本学の研究室だけでなく県庁、研究施設、企業等の現場でインターンシップも行われる。
- 日越大学における茨城大学の役割や成果が茨城県民に十分伝わっていない。学生の来日に合わせ、その活動も含めて是非とも周知して欲しい。

### (3) 業績評価に関する意見交換

業績評価に関する意見はなかった。

## 2 学長選考日程の公示（案）について

議長から、学長選考日程の公示（案）について審議願いたい旨の提案があった。さらに、総務課長から、資料2に基づき学長候補適任者意向聴取の不在者投票の実施方法等に関する再検討結果について説明があり、審議の結果、学長選考日程の公示は提案のとおり承認することとし、不在者投票日追加の検討については、学長候補適任者意向聴取委員会の判断に委ねるとした。

## 3 学長候補者となるべき者の推薦の公示（案）及び推薦様式について

議長から、学長候補者となるべき者の推薦の公示（案）及び推薦様式について審議願いたい旨の提案があった。さらに、総務課長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり承認された。

#### 4 学長候補適任者意向聴取委員会委員の推薦及び選出について

議長から、学長候補適任者意向聴取委員会委員の推薦及び選出について資料4に基づき審議願いたい旨の提案があり、審議の結果、茨城大学学長選考における意向聴取実施要領の第2条第1項第1号における委員は学長選考会議の学内委員6名を選出することとし、その他の委員は提案のとおり承認された。